

学校創立145年（明治13年）創立  
瀬戸内町立西阿室小学校 学校だより  
どこまでも広く深い碧（あお）い空



# にしあむろ

令和7年11月27日

## 変化の時代を生き抜く力

～「非認知能力」の育成～

校長 村山 明啓

社会が目まぐるしく変化し、将来の予測が難しい現代。このような時代を、子どもたちが幸せに、そして力強く生きていくために必要な力とは何でしょうか。従来の学力テストなどで測れる「認知能力」（知識・技能・思考力など）が大切であることは言うまでもありません。しかし、近年、教育界でますます注目されているのが、数値化が難しく、子どもたちの「人間力」の土台となる「非認知能力」です。これは、意欲、忍耐力、協調性、最後までやり抜く力、自己肯定感といった、心のあり方や行動様式に関する力を指します。

例えば、

- 壁にぶつかったときに粘り強く挑戦する力（実行力・忍耐力）
- 自分の得意も苦手も受け入れて前向きに進む心（自己肯定感）
- 立場の異なる友達とも協力して一つの目標に向かえる力（共感性・協働性） など

非認知能力が育まれている子どもたちは、知識を増やすこと以上に、その認知能力を使いこなすための土台を獲得し、学校生活の様々な場面で生き生きとした輝きを見せます。これらの力こそ、子どもたちが社会でたくましく活躍するための「生きる力」の核となるものです。

本校では、授業中はもちろんのこと、休み時間の友達との関わり、清掃活動、学校行事への挑戦など、学校で過ごす全ての時間を学びの機会として捉え、この非認知能力を意図的・計画的に育む指導を行っています。

非認知能力は、学校だけで完結するものではなく、ご家庭や地域社会との関わりの中で豊かに育まれます。

保護者の皆様には、以下の点を特に大切にしてください。

- 1 お子様の「やってみよう」という気持ちを尊重し、結果よりもプロセス（過程）を褒めること。
  - 2 時には失敗を「成長のチャンス」と捉え、乗り越えるまで温かく見守ること。
  - 3 お子様の声にじっくりと耳を傾け、「ありのままの自分を認めてもらっている」という安心感（自己肯定感の源）を与えること。
- 学校とご家庭が車の両輪となり、しっかりと手を取り合い、子どもたちの未来を切り拓く豊かな力を育てまいるように。

## 奄美の伝統菓子づくりに挑戦

11月6日（木）に、地域の方を講師に招いて、奄美の郷土菓子「こうせん」づくりに挑戦しました。「こうせん」は、黒糖やはったい粉を材料にする昔ながらのお菓子です。子供たちは、講師の先生に作り方を教わりながら、楽しく「こうせん」を作ることができました。試食会では、講師や保護者の方々と交えて、みんなで美味しくいただき、郷土の温かさを感じる時間となりました。



## 台湾とのオンライン国際交流授業

11月17日（月）に、瀬戸内町の5つの小中学校と台湾の小学校で、オンライン国際交流授業を行いました。本校の5年生2人も参加し、グループ活動では緊張しながらも相互に自己紹介をしたり、クイズや質問を出し合ったりして交流を深めました。この国際交流経験が、今後の英語学習への意欲につながることでしょう。



## 大切にしよう！一人一人の人権

本校では、12月1日（日）から7日（土）までを「人権週間」と定め、期間を通して人権尊重の意識を一層高めてまいります。この一週間は、自分とは異なる考えや立場を認め合い、すべての子どもたちが「大切にされている」と感じられる、温かい学校づくりについて深く考えていく機会とします。

先日11月20日（木）には、3名の人権擁護委員の方々に学校にお招きし、「人権教室」を実施いたしました。この授業を通して、子どもたちは「誰もが自分らしく、幸せに生きる権利（人権）」を守るために、「自分たち一人ひとりが何ができるか」を具体的に学ぶことができました。本校は、学校生活の中でこの学びを生かし、「思いやりの心」を忘れず、すべてのお友達と仲良く、お互いを大切にできる学校でありたいと考えています。人権教育は、学校とご家庭が連携して行うことが最も大切です。つきましては、この人権週間を機に、ご家庭でも人権や多様性について話し合ったり、「身近な人を思いやる行動」についてお子様と一緒に考えたりする時間を持っていただければ幸いです。

## 師走 【12月行事】 December

- 1日(月) 人権週間（～7日）
- 4日(木) ふれあい給食、学校保健委員会  
授業参観・学級PTA
- 8日(月) 伊子茂中学校区小中連携研修会
- 11日(木) クラブ活動
- 12日(金) ALTグレイス先生来校
- 13日(土) 土曜授業
- 17日(水) 芸術鑑賞会  
第2回学校評議員会
- 18日(木) 花とのふれあい事業
- 24日(水) 終業式、大掃除、相互監査
- 25日(木) 冬季休業



